

鏡野町青年農業者クラブ泉会 農林水産省経営局長賞を受賞

フルーツトマトゼリーの 加工品開発プロジェクト



9月4日～6日、山形県山形市で第18回全国農業青年交換大会が行われ、鏡野町青年農業者クラブ泉会が中国四国地域代表としてプロジェクト発表を行いました。水気耕で栽培された鏡野町特産のフルーツトマトを使用したゼリーの開発、商品化そして販売についての活動内容を発表し、課題設定や普及性、実用性が高く評価され、農林水産大臣賞に次ぐ、農林水産省経営局長賞を受賞しました。



鏡野町青年農業者クラブ泉会の紹介

この会は農業に対する意識の高揚と生産技術および経営能力の向上をはかることを目的に、町内で施設野菜・水稻・果樹・花きなど農業に携わっている青年農業者22名で組織されています。

旧鏡野町の農業後継者クラブいずみ会と旧奥津町の清泉クラブとが平成17年6月22日に一つになって誕生しました。主な活動は先進地の視察研修や他産業青年との交流、小学校の総合教育の手伝い、各種イベントへの出店、そして津山農業普及指導センターの指導のもと日頃の営農や生活のプロジェクト実践活動で、自ら創意工夫した研究活動についてプロジェクト発表を年1回行っています。

現在では小学校への田植えや稲刈り、また納涼祭、産業まつりなどのイベントへ出店など、地域振興には欠かせないクラブとなっております。

